

### ③事後アンケートの実施

<p>1)事後アンケートを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・DVD 終了後すぐその場で、アンケートに回答いただくようにしてください。</li><li>・アンケート前に、DVD に関する質問にはお答えしないようにしてください（アンケート終了後、診察の時にお答えするよう、お伝えください）</li><li>・アンケート中、医師やその他の医療スタッフは、もちろん、家族の方も席をはずしていただくようにしてください。</li><li>・時間に制限はありません。回答が終わったら、封筒に入れ、封をしてから、医師または医療スタッフに声をかけるよう、説明してください。</li></ul> <p>2)診察室へ案内する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・封筒に入れた事後アンケートを受け取ってください。</li></ul>	<p>必要資料</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・事後アンケート</li><li>・事後アンケート用封筒</li></ul>
--	--

④診察

1)診察を行う。

- ・基本的には、通常の診察を行ってください。
- ・ただし、医師対象アンケートの患者情報の内容については、診察時でご確認ください。
- ・DVD 視聴後の感想をお聞きいただき、不明な点や治療に関する不安等がみられましたら、フォローしてください。
- ・可能でしたら、気づいた点を医師対象アンケートの最後にお書きください。

2)図書カードを渡す。

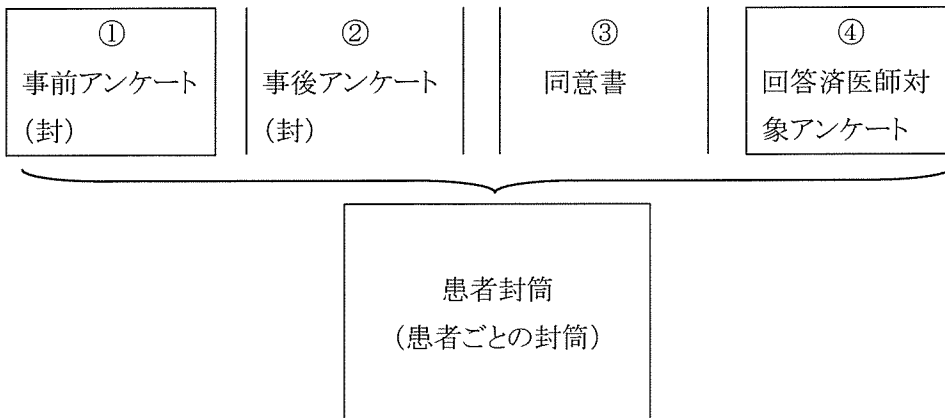
- ・最後に、ご協力いただいたお礼とともに、図書カードをお渡しください。

必要資料

医師対象アンケート

⑤医師対象アンケートの回答

<p>1)医師対象アンケートに答える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・診察時で確認した患者情報および、診察について、お答えください。</li> <li>・このアンケートは患者さんごとにお答えください。</li> <li>・可能でしたら、気づいた点を医師対象アンケートの最後にお書きください。</li> </ul> <p>2)患者封筒に入れる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の5点の書類をいっしょに患者ごとの「患者封筒」に入れて、封をしてください。</li> <li>1.回答済事前アンケート（封筒入りのまま）</li> <li>2.回答済事後アンケート（封筒入りのまま）</li> <li>3.同意書 (※同意いただけなかった場合も、白紙のまま、返却ください)</li> <li>4.回答済医師対象アンケート</li> </ul>	<p>必要資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医師対象アンケート</li> </ul>
--	--



注意:同意が得られた後、何らかの理由で研究協力を辞退された場合は、同意書と医師対象アンケートのみご返送ください。そして、医師対象アンケートに、「途中辞退」と明記ください。

⑥研究実施者へ返送

<p>1)患者封筒を返送用封筒に入れる。</p> <p>・12 月末までに実施した全ての患者さんのアンケート等をいっしょに返送ください。</p> <p>2)実施した患者人数等を記入する用紙といっしょを入れる。</p> <p>3)封をして、研究実施者へ返送する。</p> <p>返送先：</p> <p>京都大学大学院医学研究科脳統御医科学系専攻 脳病態生理学講座脳神経外科学 〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54 TEL:075-751-3653 FAX:075-771-6415 担当者：野崎和彦</p> <p>提出期限： 2006 年 1 月末 必着</p>	<p>必要資料</p> <p>・返送用封筒</p> <p>・アンケート等が入った患者封筒</p> <p>・返送用メモ</p>
---	--

## DVD「未破裂動脈瘤の治療方針」送付とアンケート御協力をお願い

日本脳神経外科学会教育訓練施設長殿

拝啓

初春の候、各先生方におかれましては御清栄のことと存じます。さて、平成16年度より、厚生労働科学研究費補助金循環器疾患等総合研究事業からの援助をいただき、「未破裂脳動脈瘤の要因、治療法選択におけるリスク・コミュニケーションに関する研究」を行なっております。本研究では、未破裂動脈瘤の患者と医療者の間で情報を共有した上で治療方針を決定する **Shared decision making** を目指し、意思決定に役立つ意思決定支援ツールの開発を目指しています。その成果の1つとして DVD「未破裂脳動脈瘤の治療方針」を作成させていただきました。この DVD は、これから未破裂脳動脈瘤の治療を考える患者のための情報提供として、1)未破裂動脈瘤の説明、2)未破裂動脈瘤の治療法の説明（開頭術、血管内手術、経過観察）、3)症例を掲載しております（全体で約18分）。

今後、この DVD について意思決定支援ツールとしての検証を行っていきたいと考えております。この研究事業のために先生方のご意見をお聞かせいただきたいと思います。お忙しいとは存じますが、是非、同封の DVD をご御覧いただき、アンケートに御協力いただき、FAX（075-771-6415）にて御返送いただければ幸甚でございます。なお DVD は貴院に寄贈させていただきますので、宜しければ臨床にお役立てください。また、追加購入を希望される場合は原価にて配付させていただきます。

先生方の忌憚のないご意見をお待ちしております。アンケートは、できましたら2月末までに御返送いただければ有難く存じます。何卒よろしくお願い致します。

敬具

平成19年1月吉日

厚生労働科学研究費補助金循環器疾患等総合研究事業  
「未破裂脳動脈瘤の要因、治療法選択における  
リスク・コミュニケーションに関する研究」  
主任研究者 橋本信夫

問合せ先：  
京都大学大学院医学研究科脳統御医科学系専攻  
脳病態生理学講座脳神経外科学  
〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町54  
TEL:075-751-3653 FAX:075-771-6415  
担当者：野崎和彦（E-mail:noz@kuhp.kyoto-u.ac.jp）

## DVD「未破裂動脈瘤の治療方針」についてのアンケート

- ①最初から最後まで通して見た
- ②通してではないが、チャプターごと全て見た
- ③あるチャプターだけ見た（チャプター名 \_\_\_\_\_）

1. DVD の映像は全てご覧になりましたか。

2. もし、この DVD を患者に見ていただくとすると、どのような患者でしょうか。

- ①初めて診察する前の患者（DVD 中の患者と同じシチュエーション）
- ②既に通院している、ある程度説明を行なった患者
- ③その他

[ \_\_\_\_\_ ]

3. DVD の内容を患者はどれぐらい理解できると思いましたか。

- ①DVD の説明で十分わかる
- ②わかると思うが、視聴後、わからないところはなかったか、フォローする方がいいと思う
- ③わかりにくい点が多い

わかりにくい点： \_\_\_\_\_ ]

4. もし、この DVD を患者に見せるとすると、どのような状況で見せますか。

- ①診察前に見てもらう（待合室や家で）
- ②診察室でいっしょに見る
- ③その他（ \_\_\_\_\_ ）

5. その他、この DVD を患者に見せる場合に関して、注意点などご意見をお聞かせください。

\_\_\_\_\_

6. 追加 DVD 購入希望

なし      あり      ( \_\_\_\_\_ 枚) (申し訳ございませんが単価は実費分 500 円です)

さしつかえなければ御記入ください。

貴施設名：

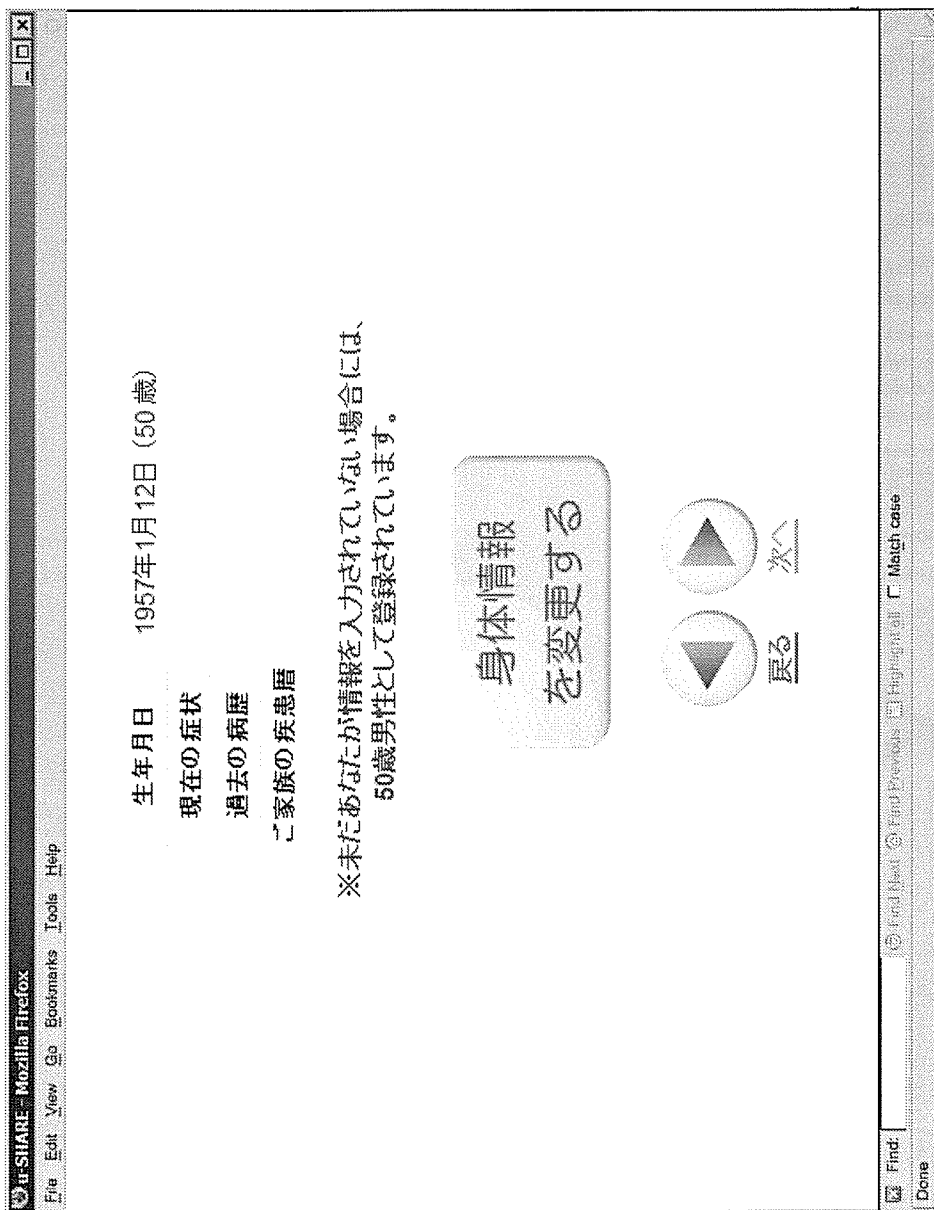
御本人氏名：

連絡先：

アンケートの返信先： FAX 075-771-6415（京都大学医学部脳神経外科）

# 基本情報の収集 — 本人に関する情報 —

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8



生年月日 1957年1月12日 (50歳)

現在の症状

過去の病歴

ご家族の疾患歴

※未だあなたが情報を入力されていない場合には、50歳男性として登録されています。

身体情報  
を変更する

戻る 次

# 入力画面の一例

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8

u-SHARE - Mozilla Firefox

File Edit View Go Bookmarks Tools Help

身体情報の登録編集

下の質問に回答を入力して、確認ボタンを押してください。

年齢・性別を教えてください

動脈硬化の罹患率、あるいは手術のリスクは、年齢と性別によって異なってきます。年齢と性別を入力してください。(年齢を未回答の場合は登録時に50歳、性別は男性となります)

生年月日 1957年 1月 12日 (50歳)

性別  男性  女性

現在、下記のような症状がありますか？

目が眩みにくい  顔がしびれる

物が二重に見える  食べ物を飲み込みにくい

まぶたが開かずに閉じる

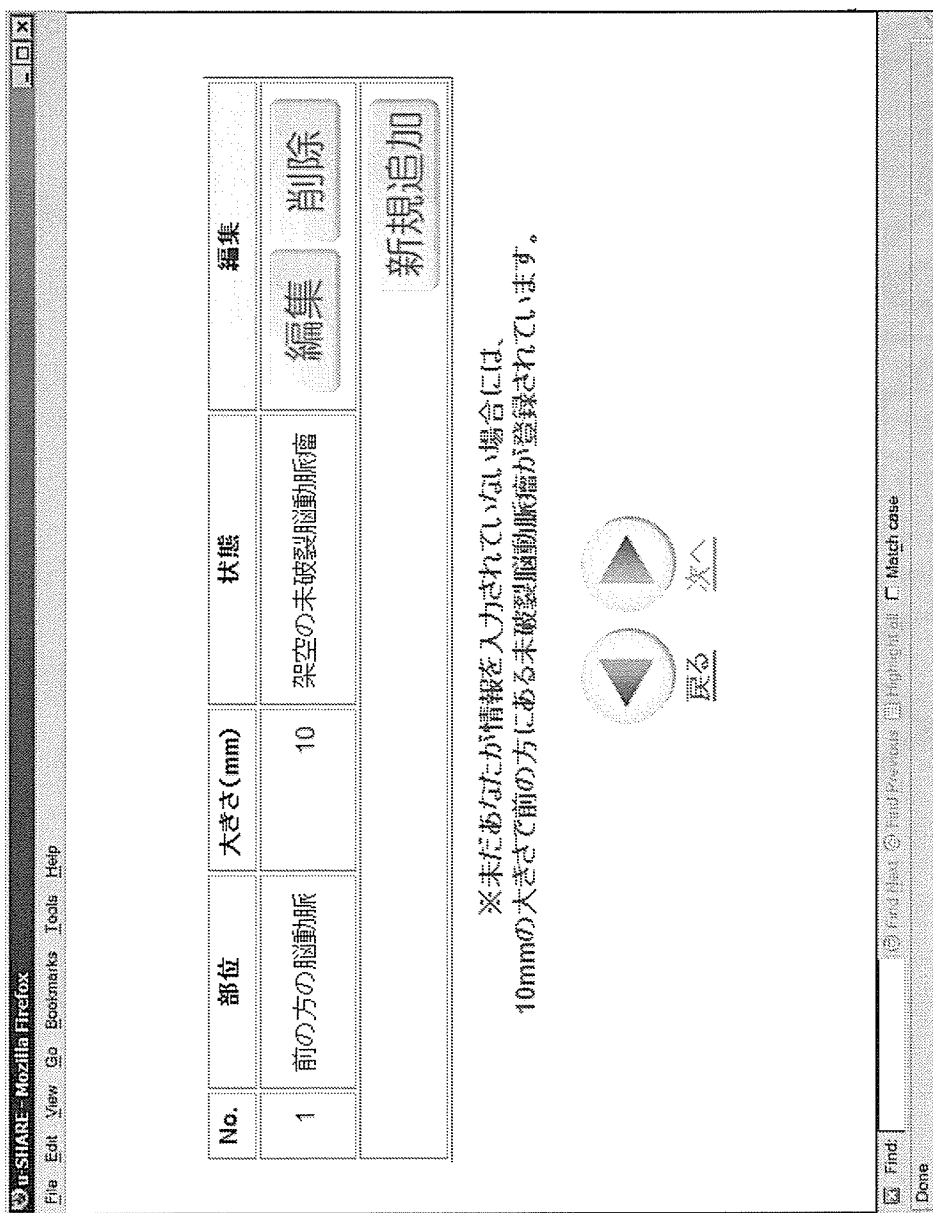
Find: [ ] Print Back Forward Home Stop Reload Merge case

Done



# 基本情報の収集 — 動脈瘤に関する情報 —

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8



No.	部位	大きさ(mm)	状態	編集
1	前の方の脳動脈	10	架空の未破裂脳動脈瘤	編集 削除

※未だあなたが情報を入力されていない場合には、10mmの大きさで前の方にある未破裂脳動脈瘤が登録されています。

戻る 次へ

新規追加

# 入力画面の一例

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8

u-SHARE - Mozilla Firefox

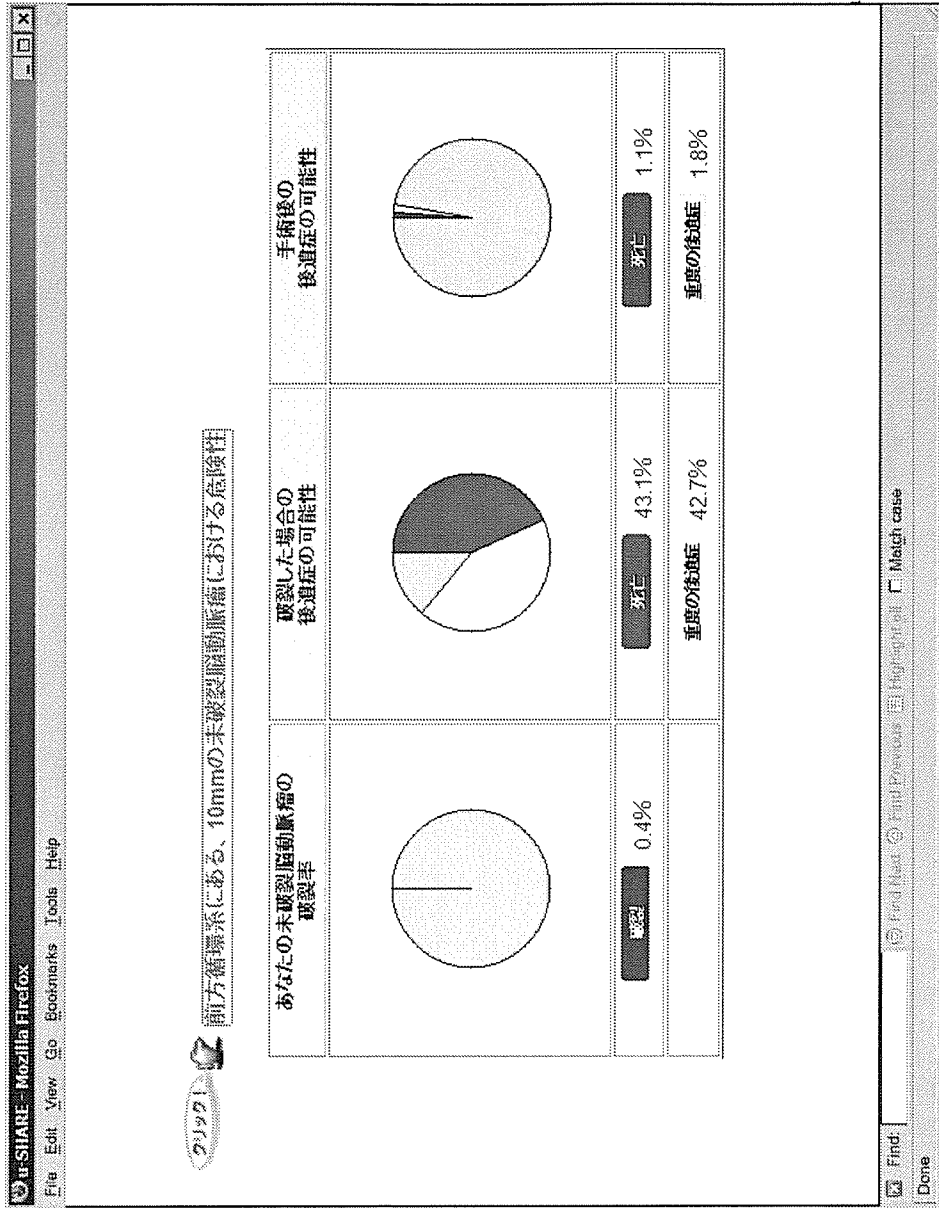
File Edit View Go Bookmarks Tools Help

部位	<input type="radio"/> 前の方にある動脈瘤 <input type="radio"/> 後ろの方にある動脈瘤 <input type="radio"/> 胸を跨う脛(硬直)の外側 <input type="radio"/> 部位を知らないので、医師への質問シートに登録する (※部位が不明な場合は前の方にある未破裂動脈瘤として登録します。)	<input type="radio"/> 前大脳動脈 <input type="radio"/> 前交通動脈 <input type="radio"/> 中大脳動脈 <input type="radio"/> 内頸動脈 <input type="radio"/> 後交通動脈 <input type="radio"/> 椎骨動脈 <input type="radio"/> 基底動脈 <input type="radio"/> 後大脳動脈 <input type="radio"/> 内頸動脈海綿静脈部
大きさ (mm)	<input type="radio"/> 正確に知っている(整数)  大体知っている	直径 <input type="text" value="10"/> mm(ミリ) <input type="radio"/> 小さい(直径6ミリ未満) <input type="radio"/> 中程度(直径7~12ミリ) <input type="radio"/> 大きい(直径13~24ミリ) <input type="radio"/> 巨大(直径25ミリ以上)
年間破裂率 (%)	年間 <input type="text" value=""/> % (パーセント) (ここに数値が記入された場合、その破裂率で分析を行います。大きさと場所に基づいた破裂率で分析しない場合は、ここを空欄にしてください。)	<input type="checkbox"/> 医師等から具体的な破裂率を提示された場合、あるいは様々な値を試してみたい場合はこ記入下さい。(整数)

Find Done

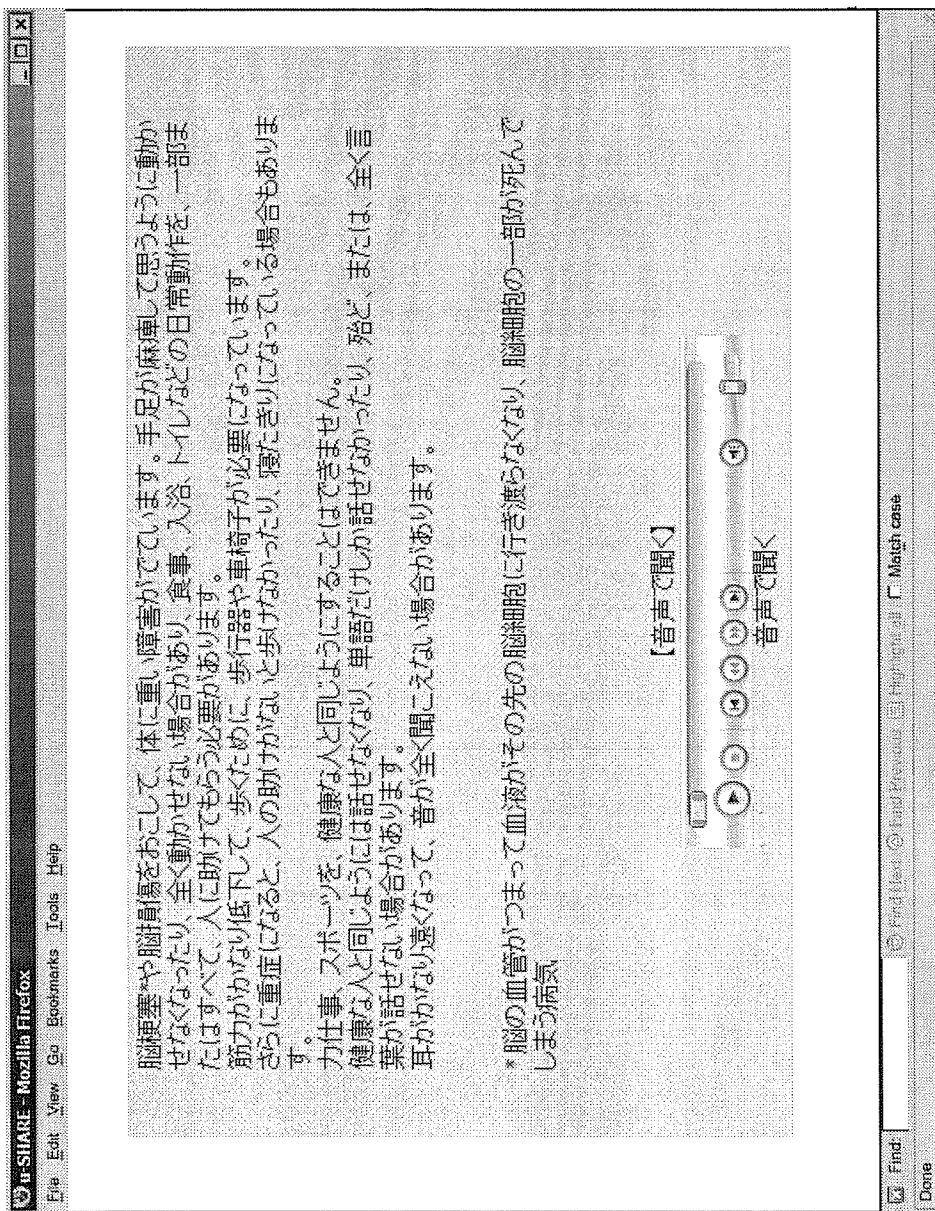
# 手術と破裂のリスクを図で把握

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8



# 未破裂瘤・手術後の後遺症を実感 — 文章 & 音声 —

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8



脳梗塞や脳脊髄液をこして、体に重い障害がでています。手足が麻痺して思うように動かせなくなったり、全く動かせない場合があり、食事、入浴、トイレなどの日常動作を、一部またはすべて、人に助けてもらう必要があります。

筋力がかなり低下して、歩くために、歩行器や車椅子が必要になっていきます。さらに重症になると、人の助けがないと歩けなくなったり、寝たきりになっている場合もあります。

力仕事、スポーツを、健康な人と同じようにすることはできません。健康な人と同じようには話せなくなり、単語だけしか話せなかったり、殆ど、または、全く言葉が話せない場合があります。

耳がかなり速くなって、音が全く聞こえない場合があります。

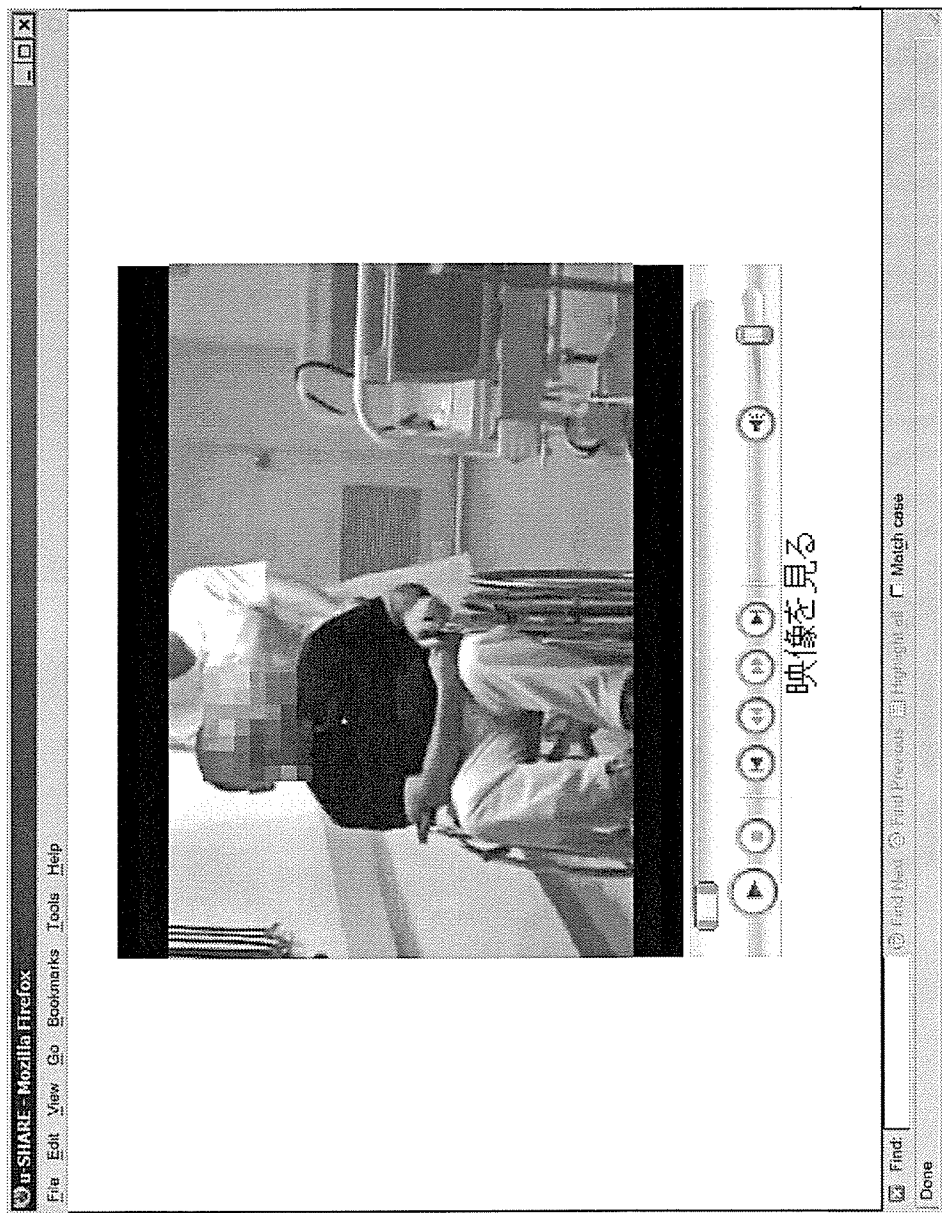
\* 脳の血管が詰まって血液がその先の脳細胞に行き渡らなくなり、脳細胞の一部が死んでしまう病氣

【音声で聞く】

音声で聞く

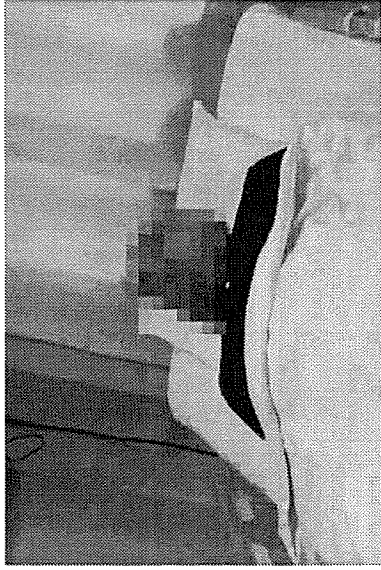
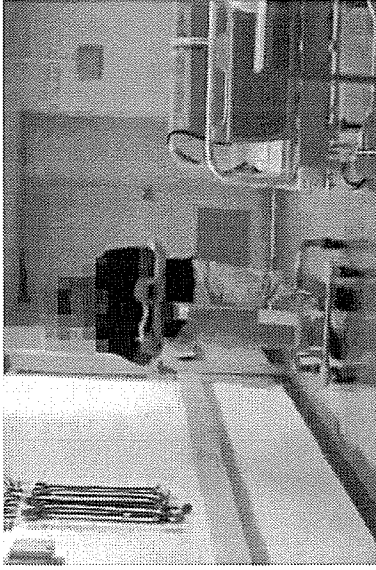
# 未破裂瘤・手術後の後遺症を実感 —ビデオ—

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9



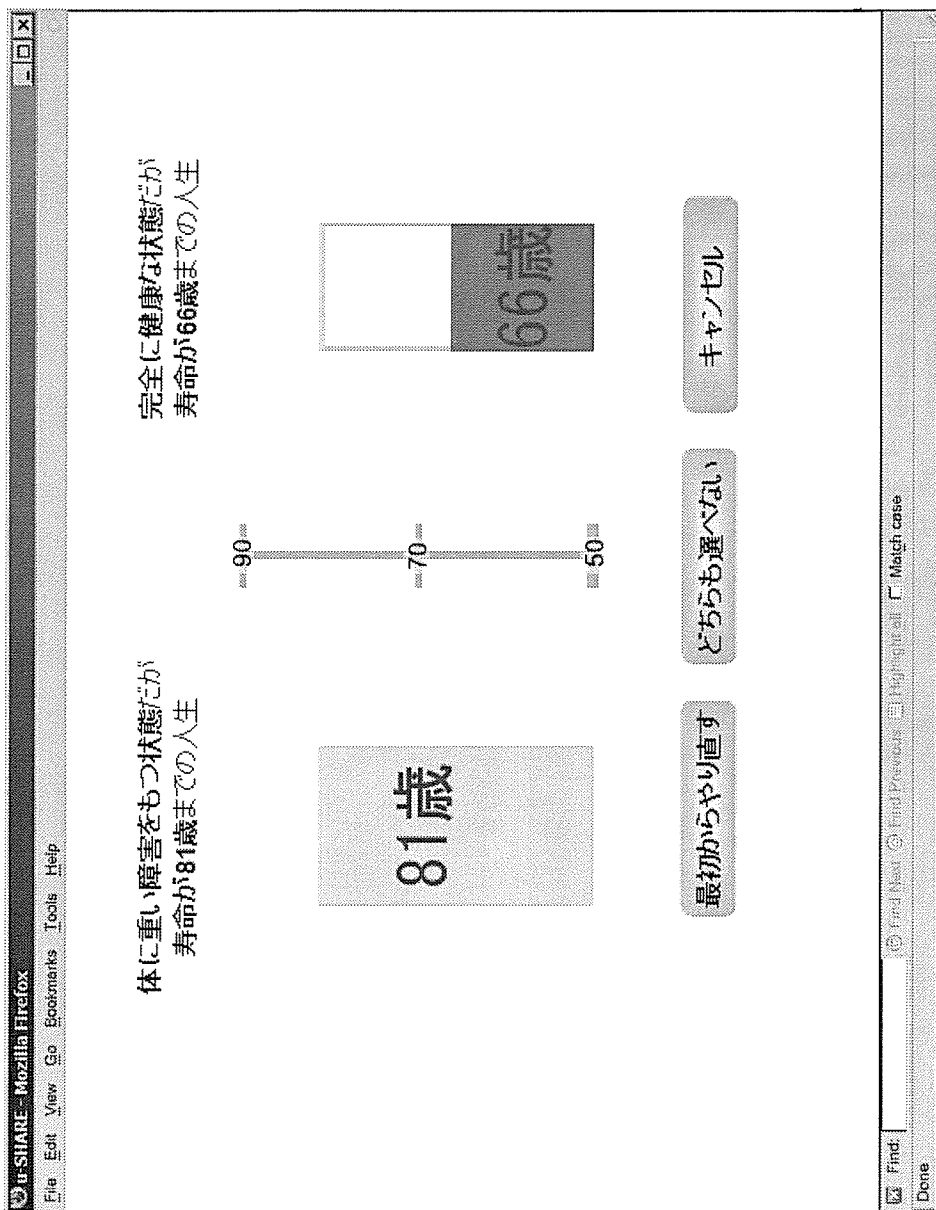
# ビデオの画面の例

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8

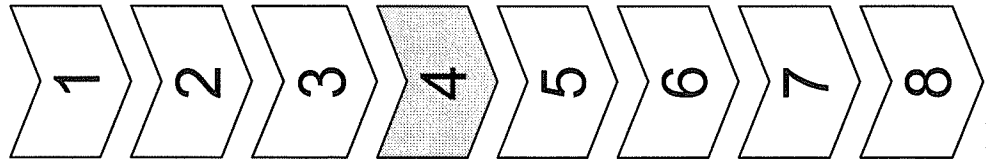


# 未破裂瘤・手術後遺症を定量化

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8



# 定量化＝効用値



SHARE - Mozilla Firefox

File Edit View Go Bookmarks Tools Help

体に重い障害を持つ状態における、あなたの気持ちの測定

あなたは、体に重い障害を持つ状態を、  
100点満点中**6点**くらいと感じています。

今までの最低値	平均的な値 (中央値)	今までの最高値
0点	50点	100点

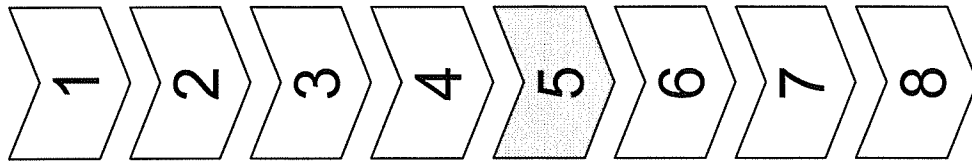
あなたは他の方々と比べ、体に重い障害を持つ状態を  
平均的な値より低いと感じています。

この効用値を登録する      再度測定する      キャンセル

Find: Done



# 好ましい決断をシミュレート



u-SHARE - Mozilla Firefox  
File Edit View Go Bookmarks Tools Help

この分析に使用する未破裂脳動脈瘤を確認して下さい

あなたが登録した未破裂脳動脈瘤を、①手術した場合、②経過観察した場合、をあなたの後遺症に対する気持ちで考慮した生存年数で比較します。

※分析をする未破裂脳動脈瘤を確認できたら ▶ ボタンをクリックして下さい。

※ ▶ ボタンのクリックは1度のみにして下さい。分析には10~30秒程度かかります。

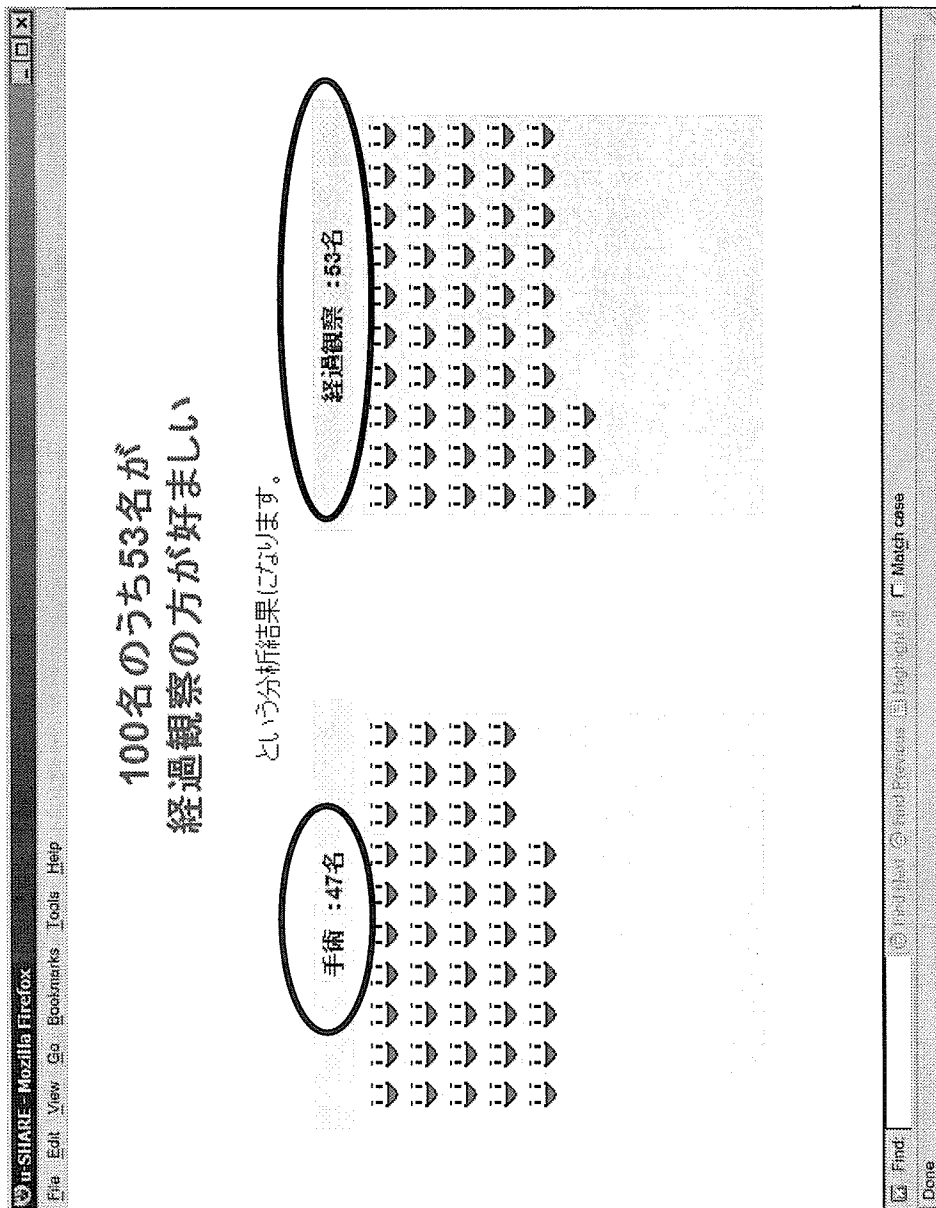
No.	部位	大きさ(mm)	状態
1	前方循環系	10	架空の未破裂脳動脈瘤

戻る 分析を実行

Find: Done

# シミュレーションの結果の例

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8



# 決断に影響する因子の分析

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8

The screenshot shows a Mozilla Firefox browser window displaying a slide titled "1 番目に大事な要因は、「未破裂脳動脈瘤の年間破裂率」です。" (The most important factor is the "annual rupture rate of unruptured brain aneurysms").

The slide content includes:

- Text:** 破裂率には個人差があります。今回分析した未破裂脳動脈瘤ではその幅は約0.11%～1.46% (1,000人のうち、1～15人)です
- Text:** 個人差を考慮するとあなたの前方循環系の10mmの未破裂脳動脈瘤は、破裂率が1.36%以上であれば、手術の方が好ましいですが、あくまでも数米のデータの基づく結果ですので、医師とは良く話し合ってください。
- Figure:** A horizontal bar chart titled "個人差の影響" (Impact of Individual Differences) comparing "現在のデータ" (Current Data) and "手術がよい" (Surgery is better). The x-axis is labeled "未破裂脳動脈瘤の年間破裂率(%)" (Annual rupture rate of unruptured brain aneurysms (%)) and ranges from 0 to 10. The "現在のデータ" bar is at approximately 1.1%, and the "手術がよい" bar is at approximately 1.4%. A double-headed arrow between the bars is labeled "個人差によるばらつき範囲" (Range of variation due to individual differences).

# さまざまな設定を変えて再分析

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8

uSHARE - Mozilla Firefox  
File Edit View Go Bookmarks Tools Help

設定を変えて分析する

分析に影響を与える因子を自由に変更して分析できます。医師と相談した結果や各病院の情報などを加味したり、「もし破裂率がもう少し高かったら...」のような仮定に基づく分析ができます。

変更したい各値のテキストフィールドに変更値を入力して、下の【確認】をクリックして下さい。

因子名	因子の説明	現在の値	変更値
年齢	あなたの年齢です。大きな値を入力すると、想定されるQALYsの値が小さくなります。	40 歳	40 歳
因子名	因子の説明	現在の値	変更値
破裂率	あなたが持つ未破裂追加価値が1年の間で破裂する確率です。大きな値を入力すると、想定されるQALYsの値が小さくなります。	年間 0.06 %	0.06 %
因子名	因子の説明	現在の値	変更値
手術による年間死亡率	日本において、手術が失敗して死亡してしまう年間確率です。大きな値を入力すると、想定されるQALYsの値が小さくなります。	年間 1.06 %	1.06 %
因子名	因子の説明	現在の値	変更値
手術による年間後遺症発生率	日本において、手術が失敗した後遺症が残ってしまう年間確率です。大きな値を入力すると、想定されるQALYsの値が小さくなります。	年間 1.78 %	1.78 %

Find:  Date:

Find all  Find previous  Highlight  Match case